

科目名	環境都市工学演習(1b)	科目コード 51450
-----	--------------	----------------

学科名・学年	環境都市工学科 4 学年 (プログラム1 学年)	担当教官	荒木 信夫		
単位数	1 単位・必修	開講期間	後期	時間数	30 時間
				内訳(時間)	講義(18), 演習( 0) 実験(0), その他(12)
教科書					
補助教材	見学を実施する構造物、現場状況に関する資料を配付します				
参考書					

A 科目の概要	
<p>実際に施工を行う技術者には、土質、コンクリート等の材料に関する知識や構造設計に関する知識ははじめとして技術管理や品質管理の能力も要求されます。この講義では、実際の工事現場を見学し、これまでの授業で得た知識を実体験するとともに、今後学習する内容について予備的な知識を得ます。</p>	
B 到達目標	
<p>構造物建設の目的、背景、仕様、設計について理解する 土木工事、土木構造物の実際を理解する</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	( D )
D 履修上の注意	
<p>土木構造物は大自然の中に建設されることが多い。自然には同じ環境条件(土質、水、気候等)の場所はない。そのため、工場で大量生産をして現場に置けばよいという訳にはいかない。したがって、その環境条件に適合した設計や現場の施工が求められる。これには先人達の長い年月を掛けた技術の積み重ねが生かされている。この点を十分に理解してください。</p>	
E 評価方法	
<p>構造物建設の目的、背景、仕様、設計について理解したかをレポートで確認し、評価する(50%) 土木工事、土木構造物の実際を理解したかをレポートで確認し、評価する(50%) 現場見学後に提出するレポートの内容で評価する(100%)。60点以上を合格点とする。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16	ガイダンス	
17	事前説明	
18	工事関連ビデオ学習	
19	現場見学	
20	現場見学（振り替え）	
21	現場見学（振り替え）	
22	成果報告書作成	
23	事前説明	
24	工事関連ビデオ学習	
25	現場見学	
26	現場見学（振り替え）	
27	現場見学（振り替え）	
28	成果報告書作成	
29	成果報告書作成	
30	学習目標達成度の自己点検	